

小型底生生物(メイオファウナ)の群集生態

Community ecology of meiofauna

・キーワード：メイオファウナ、生態、多様性 / keywords: meiofauna, ecology, diversity

嶋永 元裕 准教授 博士(理学) / **Motohiro Shimanaga** Associate Prof., Dr. Sci.

くまもと水循環・減災研究教育センター / Center for Water Cycle, Marine Environment and Disaster Mitigation

E-mail: motohiro@gpo.kumamoto-u.ac.jp URL: <http://island.geocities.jp/bathyalqueen/index.html>

●ソコミジンコ類の種多様性と群集構造の時空間変異

ソコミジンコ類は海底堆積物中に生息する1mm未満の微小動物メイオファウナを構成する小型の甲殻類である(図1)。小さいので目立たないが、海底1平方メートル当たり数十万個体生息し、底生魚類の稚魚の主要な餌となっている。このソコミジンコ類の群集構造と種多様性の時空間変異、及びそれを制御する環境要因を調べている。

●大型底生生物の環境改変作用が干潟のメイオファウナ群集に与える影

有明海などの干潟に生息するカニやゴカイなどの大型底生生物が、巣穴などを形成することによりメイオファウナ群集の現存量や種多様性にどのような影響を与えるのか調べてきた(図2)。

•Spatiotemporal changes in community structure of harpacticoids:

•We have investigated spatial and temporal changes in species diversity and composition of harpacticoids (Fig.1), and their associations with environmental factors, in order to reveal processes maintaining high species diversity of organisms on seafloor.

•Promotional effects of macrofauna on the tidal flat meiofauna: we have investigated contribution of burrows of macrofauna (Fig.2) to maintenance of species diversity of the tidal flat meiofauna.



Figure 1 Benthic harpacticoids



Figure 2 Burrows of crabs

タイトル (和文)
タイトル (英文)

キーワード :

/ keywords:

題目 : 日本語フォント-MS ゴシック-14ポイント-太字

/ 英語フォント-Times New Roman -14ポイント-太字-斜体

キーワード : 日本語フォント-MS
/ 英語フォント-Times

熊本 太郎 教授 Ph. D. / Tarou Kumamoto Assistant Prof., Dr. Eng.

〇〇部門 〇〇分野 / 英文

E-mail:

氏名 : 日本語フォント-MS ゴシック-1
/ 英語フォント-Arial -14ポイント

所属 : 日本語フォント-MS ゴシック-12ポイント
/ 英語フォント-Arial -12ポイント

●タイトル

〇〇〇

●タイトル

〇〇〇 . .

本文項目名 : 日本語フォント-MS ゴシック-12ポイント-太字
/ 英語フォント-Arial -12ポイント-太字

本文 : 日本語フォント-MS ゴシック-12ポイント
/ 英語フォント-Arial -12ポイント

Figure、Tableなどの説明は英語のみ、または日本語と英語の併記をお願いします。
(可能な限り、日本語のみの表記はご遠慮ください。)

●2ページ目または3ページ目のサンプルのどちらかを上書きして、
作成してください。

なお、2ページ目と3ページ目の違いはFigureを
横に置くか縦に置くかの違いだけです。

(英文)

Figure 2 〇〇〇 . . .